

災害時等の保安林内緊急伐採届出書の記載例

様式告示 19 規則第 66 条第 1 項の届出書の様式

保安林内緊急伐採届出書 ※1

令和 ○年 ○月 ○日

愛知県知事 殿

住所 ○○市○○町○○1-1
届出人 氏名 ○○市長 ○○ ○○

次の森林（土地）において次のように立木を伐採したので、森林法第 34 条第 9 項の規定により届け出ます。 ※1

森林（土地）の所在場所	○○市○○町大字○○字○○ 10-1、10-2 ※2
保安林の指定の目的	土砂の流出の防備 ※3
理由	令和○年○月○日の台風○号による被災により、倒木の危険性が生じ、道路通行の安全確保のため、やむを得ず緊急に伐採する必要が生じた。 ※4
行為の日時	令和○年○月○日 午前○時 ※5
行為の方法	皆伐 スギ 50年生、○. ○○○○ ha (○○○ m ²)
備考	

<記載上の注意事項>

- ※1 土地の形質の変更等の場合は、「保安林内緊急**作業**届出書」にし、行為を行った内容を記載してください。
- ※2 地番が複数ある場合はすべて記入してください。
- ※3 指定の目的は保安林の種類によって変わります。管轄の事務所に確認してください。
- ※4 立木の伐採等を行った原因、理由等を具体的に記載してください。
- ※5 伐採その他の行為が終わった日から 30 日以内に提出してください。

注意事項

- 届出書は、伐採その他の行為についての箇所ごとに作成すること。
- 理由欄には、非常災害の発生日、緊急に伐採その他の行為を必要とした理由、その他必要な事項を記載すること。
- 行為の方法欄には、規則第 61 条の申請書の様式の注意事項 2 及び 3 により記載すること。立木の伐採については、伐採の方法、伐採した立木の樹種、年齢及び面積又は立木材積を記載すること。